



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

かみこあに

令和8年
5月号
No.808



上小阿仁村PRキャラクター
こあびょん

令和8年度 上小阿仁小中学校 進路集会
マラソンYouTuberこわだ君から学ぶ
自由で楽しい人生の選び方



こわだ君から学ぶ 自由で楽しい人生の選び方

4月24日、上小阿仁小中学校でマラソンYouTuber・こわだ君による出前授業（あいおいニッセイ同和損保代理店(株)瀧口オフィス主催）が行われました。こわだ君は全校児童・生徒に向けて、好きなことを仕事にするためには「身近な人を助けたり、目標達成までを逆算したりする癖を身に付けてほしい」と伝えました。

主な内容

- 2～3P 主な出来事
- 9P 狂犬病予防注射
- 12P 友好親善交流研修団員募集
- 13P 職員募集について

ごみ不法投棄 監視員の紹介

令和8年度ごみ不法投棄監視員に次の方々を委嘱しました。
任期は令和8年4月1日から、令和9年3月31日までです。



こばやし よしひろ
小林 喜博氏
(小田瀬)



かわくち よしひろ
川口 義廣氏
(小沢田)



おおさわ よしみつ
大沢 義満氏
(上仏社)

故大沢裕昭氏 旭日単光章を受賞

4月17日、村長室で叙勲伝達式が開かれ、故大沢裕昭氏（下仏社）のご遺族を代表して大沢昭太氏に、齊藤大幸北秋田地域振興局長から旭日単光章が伝達されました。

大沢氏は、昭和38年に秋田県立鷹巣農林高等学校を卒業後、農林業に従事し、地域農業の発展に尽力されました。昭和62年に上小阿仁村議会議員に初当選し、20年間村政に参画し、地方自治の発展に大きく貢献されました。また、農業委員会の委員および会長として農政を推進しました。消防団活動や集落会長としても地域の安全と発展に尽力され、平成26年には上小阿仁村地方自治功労者として表彰されました。



大沢昭太氏が代理で受賞

中高生海外研修オーストラリアでホームステイを体験

国際的な視野を広げ、異文化理解を深めることを目的として、3月23日から3月30日までの8日間、中生6名がオーストラリアの首都キャンベラを訪れました。

現地では、在オーストラリア日本国大使館を訪問し、外交の役割や国際関係について学んだほか、オーストラリア戦争記念館やオーストラリア国立博物館の見学を通して、同国の歴史や文化への理解を深めました。幼稚園から中学校まで一貫教育を行っているアマルースクールでは、実際の授業に参加するとともに、現地の生徒と交流しながら英語でのコミュニケーションに挑戦しました。言葉や文化の違いに戸惑いながらも、身振りや簡単な英語を使って積極的に意思を伝えようとする姿が見られ、互いの理解を深める貴重な時間となりました。休み時間やグループ活動を通じて自然な交流も生まれ、現地の学校生活の様子を体感することができました。

2泊3日のホームステイでは、それぞれの家庭で食事の準備や団らの時間を共にしながら、現地の生活習慣や文化に直接触れることができました。最初は緊張した様子も見られましたが、ホストファミリーの温かい受け入れにより次第に打ち解ける場面も増えていきました。学校での学びとは異なる日常生活の中での

交流を通じて、言語だけでなく文化や価値観の違いを実感する貴重な経験となりました。

参加した生徒たちは、異なる文化や価値観に触れる中で、多くの学びと気づきを得ることができました。本研修で得た経験を今後の学習や生活に生かしていくことが期待されます。



日本大使館にて



オーストラリア戦争記念館にて

交通安全グッズ贈呈式・交通安全・防犯教室

4月9日、上小阿仁小学校で交通安全グッズと防犯グッズの贈呈式と交通安全・防犯教室が行われました。交通安全協会上小阿仁支部長の成田利幸氏から、小学1年生に交通安全傘や防犯ブザーなどの啓発グッズが手渡されました。またスクリーンとCGで模擬道路を再現した装置『わた郎君』を児童全員で使用し、正しい安全行動を身につけました。その後、大館少年サポートセンターと森吉地区少年保護育成委員が「(知らない人について) いかない(知らない車に) のらない、おごえでさげふ、すぐ逃げる、(大人のひとに) しらせる」の頭文字をとった「いかのおすし」についてのお話をしました。



啓発グッズを受け取る児童たち

かみこあに保育園 入園式

4月3日、かみこあに保育園で入園式が行われました。新入園児4人を迎え、園児26人が保育園での生活をスタートしました。小林博隆園長は「天気の良い日は外でいっぱい遊びましょう。先生たちも、皆さんがやりたい遊びが十分楽しめるように一緒に考えたり、工夫したりとお手伝いしますので、自分のやってみたいことを友達と一緒に挑戦したり楽しんでみてください」と挨拶しました。式の最後には、全員でうた遊びをするなど楽しい入園式となりました。



新入園児

上小阿仁小・中学校入学式

4月8日、上小阿仁小・中学校で入学式が行われ、小学1年生5人、中学1年生6人が入学しました。小学6年生に付き添われ、元気に小学1年生が入場し、続いて制服に身を包んだ中学1年生が入場しました。



小学校新入生

皆さんのことを大切にしてくれるはずです。安心してください」と述べました。中学校新入生には「活躍のステージは中学校に変わりました。あなたたちのテーマである『6人6色』そして何事にもフルパワーで挑戦する姿を大切にしてください。それはきっと、上小阿仁中学校に新たな風を吹かせる学年となるでしょう。大いに期待しています」と述べました。



中学校新入生

村営住宅の入居者を募集します

【入居資格】 ・収入基準（世帯月額所得）を満たすこと（公営住宅：158,000円以下）
 ・住宅に困窮していること ・村税等を滞納していないこと

【敷金】 家賃の3カ月分 **【募集期間】** 5月12日(火)～5月20日(水)（土日祝祭日を除く）

【申込方法】 入居申請書に必要事項を記入して、必要書類を添付し、役場建設課に提出してください。

※必要書類（入居する方全員分） 住民票、所得証明書、納税証明書

※応募者多数の場合は審査で決定します。

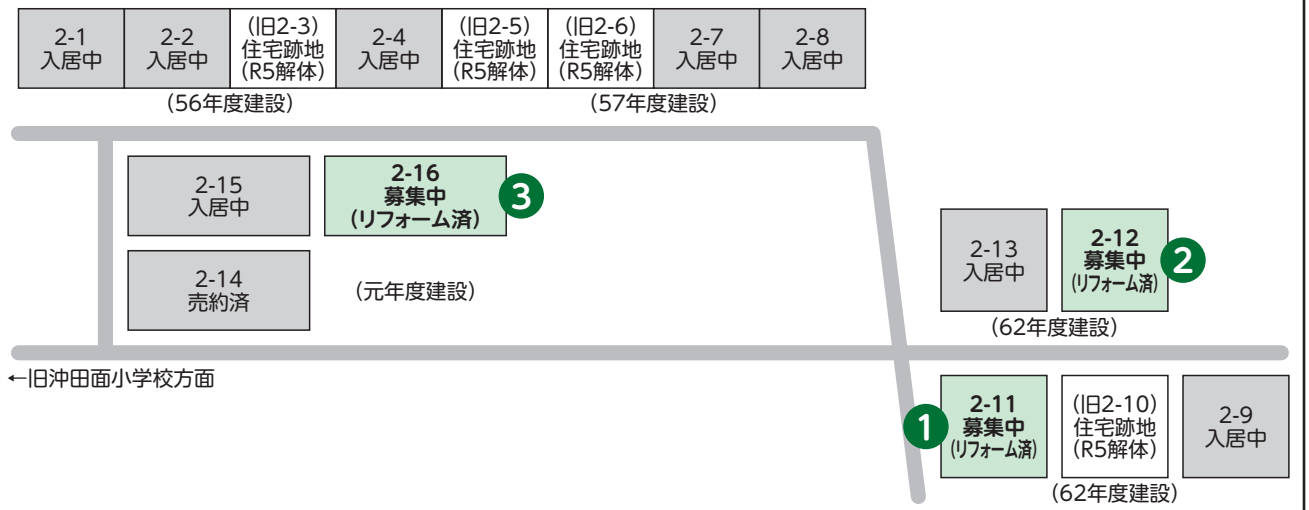
※募集期間内に申込みがない場合は、募集を継続することがあります。最新の募集情報については村ホームページをご覧ください。申込みから入居許可までは、審査等に一定期間（10日～20日程度）を要しますのでご了承ください。

【募集住宅】

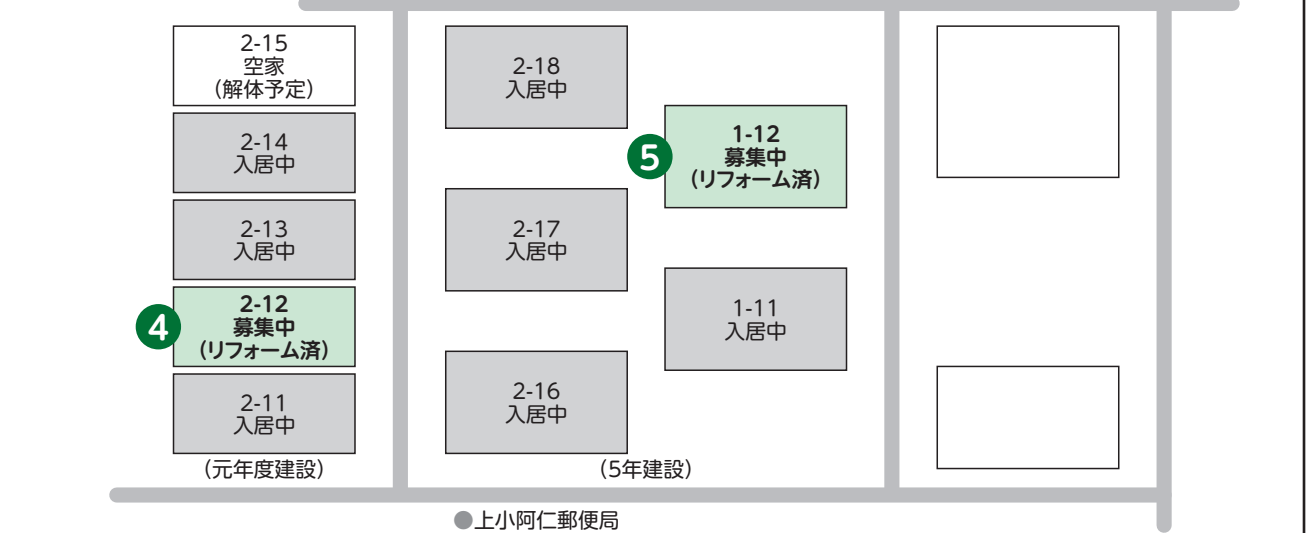
※家賃は世帯人数、所得等により決定します。

団地区分	種別	番号	構造(建築年)	床面積㎡	付帯設備	型 式	敷地面積㎡	所在地	家賃の目安
①野 中	2	11	木造平屋(S62)	59.49	物置小屋	3K	1,457.11	沖田面字野中201番地18	10,100円～15,100円
②野 中	2	12	木造平屋(S62)	59.49	物置小屋	3K	1,457.11	沖田面字野中201番地	10,100円～15,100円
③野 中	2	16	木造平屋(H1)	61.97	物置小屋	2LDK	903.34	沖田面字野中201番地2	10,800円～16,200円
④小蒲野	2	12	木平高床(H3)	68.16	物置	3LDK	1,272.30	沖田面字小蒲野下夕川原44番地	13,500円～20,100円
⑤小蒲野	1	12	木造平屋(H5)	79.93	物置	4LDK	774.40	沖田面字小蒲野下夕川原45番地	16,200円～24,100円

【野中団地 配置図】



【小蒲野団地 配置図】



●申込先：建設課 建設班 ☎(77)2224 FAX(77)2227

はじめまして

地域おこし協力隊

です!!



加藤 直哉 隊員

(令和8年4月1日着任)

趣味

スポーツ観戦(サッカー、野球)、建築鑑賞、DIY

村の印象

道の駅のフードコーナーが楽しい、天然秋田杉の宝庫、熊出沒

ら仕事を覚えて30歳のときに独立しました。

8年ほど秋田市で自営業として活動して参りましたが、いつかもつと故郷の近くで働きたいと思っていて、今回上小阿仁村の協力隊の募集を知り応募させて頂きました。

私の両親が営林署勤めで、過去には上小阿仁でも勤務していたと聞きました。上小阿仁村の林業職員として新しい道が拓けたことを大変嬉しく思います。

今は秋田市で妻と一緒に喫茶店を経営しております。将来は上小阿仁で家具を作りながら喫茶店をやってみたいという想いでやってきました。豊富な森林資源や観光資源を活かして村の活性化に貢献できるように頑張ります。

お祭り、山菜採り、山登りなど興味あります。お誘いお声がけよろしくお願いします!

最後になりましたが、今までは外から見ていた上小阿仁ですが、中に飛び込んで村の一員になりました。ご先祖から受け継いだ日本屈指の山林資源を活かせるように頑張りたいです。

村役場産業課におりますのでよろしくお願いたします!

地域おこし協力隊

日誌

127



岸編

『初めての地方移住』

前回のお話でボランティアに目覚めた私ですが、そこから、日頃の物事の考え方が少しだけ変わったような気がします。

それまでは「自分さえよければ」という考えでいましたが、被災地でのボランティアでの経験から、「人から必要とされること」や「人様のために何かをして喜んでいただけること」に生きがいを感じるようになりました。

東京から毎週末のように東北に通っていたことから、「東京に住んでいなくていいんじゃない?」と疑問を抱き、考えれば考えるほど、東京に住んでいる理由も見つからなくなり、「田舎暮らし」や、「地方移住」をキーワードにいろいろ調べていく中で「地域おこし協力隊」にたどり着き、「どうせならとこ

とん田舎がいい」という浅はかな考えでめぐりあったのが長野県の豪雪地の栄村でした。

くしくもそこは、東日本大震災の翌日に、あまり世間には知られていない大地震があった場所で、東北とは震災つながりがあったのでした。

2月の雪の日、東京から新幹線で越後湯沢まで行き、そこから路線バスで雪まみれの峠を越え、新潟県から長野県に入ると、栄村がありました。

しかし、協力隊の活動地は、栄村の中でもまったく別の場所にある「秋山郷」と呼ばれる秘境で、役場からは25kmほど離れた飛び地であり、冬場は必ずおとなりの新潟県津南町を通らなければ行くことのできない「ほぼ新潟県」の栄村という、特殊な環境にありました。

「特殊な環境」については、また次回、詳しくお話しします。

4月1日より上小阿仁村の地域おこし協力隊として着任しました。加藤直哉と申します。
生まれは神奈川県、育ちは秋田県秋田市です。祖父母の故郷が北秋田市なので小さいころから夏休みのときなどよく上小阿仁村の道の駅で遊んだ記憶があります。
19歳から家具職人の道に入り、県内県外様々な会社で修業しながら

健康推進班四おしらせ

こゑに電話(66)30008
(66)30009

令和8年度

『こゑにカフェ』のお知らせ

地域の皆さんが、どなたでも気軽に安心して立ち寄ることのできる集いの場所として、こゑにカフェを開催しています。

次のおとおり、第1回目を開催しますので、お気軽にご参加ください。

日時

5月12日(火)

午後1時30分～3時

時間内の出入りは自由

会場

上小阿仁村保健センター

内容

- ・ほっこりカフェタイム
- ・個別相談、血圧測定 など

参加費

100円

送迎

送迎が必要な方は健康推進班までご連絡をお願いします。



今後の予定

7月14日(火)、9月8日(火)、11月10日(火)、令和9年1月12日(火)、3月9日(火)の日程で計画中です。

検診受診料補助金のご案内

検診にかかる受診料の自己負担分を助成します。

対象者

村国保以外の健康保険に加入している方(村国保の方およびクーポン利用者は無料で受診できます)

内容

4月～9月の村の集団健(検)を受けた場合や、2月28日までに子宮頸がん・乳がん検診・大人の歯科健診を受けた場合の自己負担分を助成します。

対象となる検診

胸部総合検診(肺がん・結核検診)、大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス・骨粗鬆症・胃がん・子宮がん・乳がん検診、大人の歯科健診

補助金額

自己負担分 全額

※職場や加入している健康保険での助成制度がある場合は、そちらの制度が優先されます。

※5月の検診の料金については、8ページの日程表をご覧ください。

詳細については、検診を受診された日にご案内いたします。

外出支援サービスのご案内

身体的な障害等により通常の交通機関を利用できない方に対して、移動の手段を提供することにより、在宅での生活を支援するとともに、家族の負担を軽減します。

利用対象者

村に居住し介護保険制度における介護認定を受けている方で、厚生労働大臣が定める基準に相当する方、身体障害者手帳を有する方およびその他村長が認める方です。ただし、次のいずれかに該当する自力での外出が困難である方。

- (1)寝たきり又は車椅子使用の方
- (2)外出時介助が必要な方
- (3)認知症のある方
- (4)視覚障害の方

利用目的

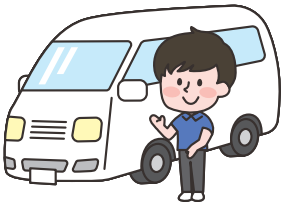
・病院、施設等への送迎
・村が主催する事業又は会議等への参加

運行範囲

北秋田市、五城目町、八郎潟町、大館市、能代市、鹿角市、小坂町

運行日

土曜日、祝祭日
および平日の午前8時30分から午後5時15分まで
※日曜日および年末年始を除く



利用者負担額

200円から3000円

利用方法

利用を希望する方は、申請書と誓約書を住民福祉課健康推進班又は上小阿仁村社会福祉協議会へ提出してください。

生活支援サービス

活動事業補助金のご案内

地域の多様な主体による生活支援サービスと介護予防の取組を推進するため、これまでの集落サロン事業費補助金制度に代わり生活支援サービス・活動事業補助金制度を開始します。

サロンの立ち上げ支援のほか、運営費に対する支援が可能です。これにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、住民の支え合いによる地域づくりを応援します。

不妊治療に

交通費を補助します

特定不妊治療等および不育治療に係る治療を受けている方の負担を軽減し、妊娠・出産を支援するため、治療にかかる費用のほか、通院するための交通費を補助します。

認知症に関する相談窓口を知っていますか？

上小阿仁村地域包括支援センター（上小阿仁村保健センター内）では、認知症に関する相談に対応しています。

もの忘れや置き忘れが増えた、同じことを何度も言ったり、聞いたりするなど心配なことがあるときは、ご相談ください。

上小阿仁村緊急通報システムのお知らせ

村では、65歳以上の一人暮らし高齢者の方等が安心して生活できるよう、日常生活における緊急事態への不安の解消に向けた取り組みとして、ALSOK（アルソック）の「みまもりサポート」を活用した「上小阿仁村緊急通報システム事業」を行っています。

事業の利用を希望される方や事業について確認したい方は、健康推進班までお問い合わせください。



緊急通報システムのご案内

○緊急通報装置でこんなことができます。

救急車が来るわけではありません。

1. 体調不良時などに**緊急ボタン**を押すと、ガードマンがかけつけます。
2. **相談ボタン**を押すと、健康や医療などの相談ができます。

○緊急通報装置の使い方

健康・医療相談

「相談ボタン」
を押します



体調が急に悪くなった

「緊急ボタン」か
「無線ペンダント」
を押します



警報の音を止めたい

「取消ボタン」を押します



《参考》 装置本体、設置に係る個人負担はありません。
消費電力10W 24時間稼働 **電気代 1か月約170円**
電話代 1か月平均約50円（緊急ボタンを押すと約10円加算）
相談ボタンはフリーダイヤル（無料）

●問い合わせ先：住民福祉課 健康推進班 TEL(77)3008